

## 令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じて必要な事業を実施することを目的として交付されました。

(単位：千円)

| 事業名                       | 事業実績額   | 特定財源    |        | 一般財源   |
|---------------------------|---------|---------|--------|--------|
|                           |         | 国県支出金   | その他    |        |
| 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 | 316,062 | 240,257 | 49,297 | 26,508 |
|                           |         |         |        |        |

### ◎ 事業内容

新型コロナウイルス対応にかかる国庫補助事業の地方負担と、地方単独事業のそれぞれの所要経費に対し、交付限度額を上限として交付金が交付されました。町では、当該交付金を活用し、新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援等を通じた地方創生に資する事業として、各種事業を実施しました。

### ◎ 事業成果

新型コロナウイルス感染症への対応として、公共的施設など、社会生活維持のために必要な施設における新型コロナウイルス感染症リスクの低減を図るための対策、経済的な打撃を受けた家庭等への生活支援及び事業者に対する事業継続への支援を行い、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止、地域経済や住民生活への支援等を通して地方創生を図りました。

#### (1) 感染防止策の徹底に向けた対応事業

| No. | 事業名                  | 事業概要  | 事業実績及び効果（成果）   | 事業費(千円) | 担当課 |
|-----|----------------------|---|--|---------|-----|
| 1   | 新型コロナウイルス感染症町民情報提供事業 | 新型コロナウイルス感染症予防及び拡大防止のため、リーフレットやチラシ等により、町民への情報提供を行う。 | 新型コロナワクチンの接種状況や各種の施策、町としての感染症対策に対して、広くかつ迅速に住民に周知する観点から、令和3年度は、15回のチラシ等の作成及び全戸配布を行った。 | 737     | 総務課 |

| No, | 事業名                                      | 事業概要  | 事業実績及び効果（成果）  | 事業費(千円) | 担当課                       |
|-----|--|---|---|---------|---------------------------|
| 2   | 公共的施設等の安全安心確保対策事業                        | 公共施設における新型コロナウイルス感染症リスクの削減を図るため、トイレの洋式化及び手洗い器の自動水栓化等の改修工事を行う。   | <p>トイレの洋式化による飛沫の防止や手洗い器の自動水栓化による非接触化により、感染症対策の徹底につなげることができた。施設利用に起因するクラスターなどは発生していない。</p> <p>○しばたの郷土館トイレ改修工事 4,620 千円<br/> ○船迫公民館トイレ改修工事 2,818 千円<br/> ○東船岡駅トイレ改修実施設計委託 2,365 千円<br/> ○東船岡駅トイレ改修工事 25,514 千円<br/> ○総合運動場多目的グラウンドトイレ改修工事 23,100 千円</p> | 58,437  | 生涯学習課<br>都市建設課<br>スポーツ振興課 |
| 3   | コロナワクチン接種における高齢者・障がい者等交通弱者に対する移動手段確保支援事業 | 65歳以上の高齢者のみの世帯や障がい者などの交通弱者に対し、新型コロナワクチンの接種を受ける際、コロナワクチン接種会場への移動手段としてタクシーを利用する場合に、1回分1,000円（片道500円）を補助し、ワクチン接種への環境整備を行うことで、重症化等のリスク抑制を図るほか、タクシー及び介護タクシー会社に対し、事業協力金を支給する。 | <p>初回接種や追加接種は、一人でも多く、一日でも早い接種が望まれるため、高齢者等で接種会場までの交通手段がない方に対し、接種を受けやすい環境を提供できた。</p> <p>○初回接種（1、2回目）<br/> 助成対象者2,272人中107人が利用<br/> ○追加接種（3回目）<br/> 助成対象者7,044人中372人が利用</p> <p>本町の初回接種の接種率は95.18%と、全国平均の94.01%を上回り、新型コロナウイルス発症の予防や重症化の抑制につながった。</p>      | 1,156   | 健康推進課                     |
| 4   | 新型コロナウイルス感染症対策実施事業者支援事業                  | 消費活動自粛等に伴う売上の急減により経済的打撃を受けながらも、県の「みやぎ飲食店コロナ対策認定制度」に登録し、経営を立て直そうとしている町内飲食店に対して、感染対策や事業継続のための支援金を支給する。  | <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、売上が減少した「みやぎ飲食店コロナ対策認定制度」を受け、一定期間の売上高が20%以上減少した町内事業者に対し、支援金を支給したことで、収入減による不安を軽減させ、安定した事業の維持、継続を支援することができた。</p> <p>○支給件数 27店舗（1店舗当たり10万円）</p>   | 2,704   | 商工観光課                     |

| No, | 事業名                    | 事業概要  | 事業実績及び効果（成果）   | 事業費(千円) | 担当課   |
|-----|------------------------|---|--|---------|-------|
| 5   | 学校における新型コロナウイルス感染症対策事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、修学旅行の行き先変更に伴うキャンセル料を支援する。また、学校教職員室にアクリル板を設置することで、感染リスクを下げ、安心安全な教育指導を図る。 | 修学旅行の計画変更に伴うキャンセル料を補填することで、保護者の負担を軽減することが出来た。また、小中学校での感染リスクを抑えるため、教職員室へアクリル板の設置したことで、教職員が安全に教育指導を行うことができ、同時に教職員間及び児童生徒への二次感染を防止することができた。 | 273     | 教育総務課 |

(2) 感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしの支援に向けた対応事業

| No, | 事業名                     | 事業概要  | 事業実績及び効果（成果）  | 事業費(千円) | 担当課             |
|-----|-------------------------|---|---|---------|-----------------|
| 6   | ひとり親家庭・妊婦等への生活支援臨時給付金事業 | 家計の急変やパート等の収入減によって生活が困窮しているひとり親家庭等への生活支援及びストレスを抱えやすい妊婦の心への気遣いや生活を支援するため、給付金を支給する。 | 新型コロナウイルスの感染拡大が続き、感染への不安を抱えながら生活するひとり親家庭や障がい児を育児する世帯、妊婦を対象として給付金を支給したことで、感染対策に必要な物品の購入などに活用され、経済的に厳しい状況にあったひとり親世帯等を支援できた。<br>○妊娠届出受理数<br>給付人数 179 件 (1 人 30 千円)<br>○児童扶養手当受給対象世帯<br>給付世帯数 669 世帯 (1 世帯 30 千円)<br>○特別児童扶養手当受給世帯<br>給付世帯数 214 世帯 (1 世帯 30 千円) | 33,348  | 子ども家庭課<br>健康推進課 |
| 7   | 緊急小口資金利用者家計支援事業         | 失業や休業、パート等の収入減少により、家計や事業経営が急変した緊急小口資金の利用者に支援金を給付し、経済支援を行う。                        | 緊急小口資金を借りた利用者に対して、より手厚く支援することで、家計急変世帯への安定した生活の継続を支援することができた。<br>○給付件数 95 件 (1 世帯当り 50 千円)   | 4,784   | 福祉課             |

| No, | 事業名                            | 事業概要  | 事業実績及び効果（成果）   | 事業費(千円) | 担当課                           |
|-----|--------------------------------|---|--|---------|-------------------------------|
| 8   | 就学援助費受給認定者<br>家計支援事業           | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済的な影響を受けている就学援助又は就学支援の受給保護者（ひとり親世帯を除く）に対し、給付金を支給し、生活を支援する。  | 就学援助又は就学支援の受給保護者は経済的に厳しい世帯であり、新型コロナウイルスの影響を強く受けていることから、給付金の給付により経済的な負担軽減につなげることができた。<br>○給付世帯数 127 世帯（1 世帯 2 万円）   | 2,564   | 教育総務課                         |
| 9   | 公共施設等維持管理体制<br>持続化事業           | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、収入が急減した町の観光施設を指定管理する（一社）町観光物産協会に対し、大幅に減少した客数や売上げの回復を目指し、円滑な事業経営が維持・継続できるよう支援を行う。                       | 町の指定管理施設である船岡城址公園の町観光物産交流館及びスロープカー、太陽の村施設内の消毒体制の強化と来場者の検温対策及び監視カメラの設置による施設内の見守り強化が図られ、施設の安全性を広く PR することができた。観光客入込数は、前年度から 29.9%増となった。  | 18,000  | 商工観光課                         |
| 10  | コロナ禍等における子どもや女性の負担軽減を図るための支援事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響等による子どもや女性の負担軽減を図るため、小・中学校等に衛生用品を確保し、経済的理由により用意が困難な子どもたちや困っている女性に配布するとともに、避難所や保育所等において、衛生用品や子ども用非常食等を備蓄する。 | 経済的な理由等で衛生用品が購入できない女性へ無償配布し、安心できる健康的な生活を保障することができた。また、児童生徒に対しは、学校（保健室）を通して、個々に応じた保健指導を実施しながら家庭の事情に応じて衛生用品を配布し、支援につなげた。さらに、避難所や保育所等において、衛生用品や子ども用非常食等を備蓄することにより、非常時における食への不安を解消した。<br>○保育所用非常食（子ども）（α米（白飯・五目ごはん）5,300 食分、LL ヒートレスカレー2,300 食分、スープ・副菜類 3,500 食分、フルーツ缶 1,000 食分、ライスクッキー 900 食分、水(2L) 300 本 等 | 3,590   | 福祉課<br>教育総務課<br>子ども家庭課<br>総務課 |
| 11  | 事業者家賃支援事業                      | 消費活動自粛等に伴う売上の急減により経済的打撃を受けた事業者に対し、地代や家賃の一部を支給し、事業継続への支援を行う。   | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、売上の減少した町内事業者に対し、家賃等を支給することで、不安を軽減させ、安定した事業の維持、継続を支援することができた。<br>○給付件数 89 件（1 事業者当たり最大 100 千円）   | 9,486   | 商工観光課                         |

| No, | 事業名                | 事業概要  | 事業実績及び効果（成果）  | 事業費(千円) | 担当課      |
|-----|--------------------|---|---|---------|----------|
| 12  | 地域公共交通運行体制維持確保支援事業 | コロナ禍で、事業運営に大きな影響を受けた阿武隈急行(株)の運行体制を維持し、地域公共交通を確保するために沿線自治体と協調支援する。 | 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、外出や県外移動の自粛が余儀なくされ、R1 年度からR2 年度の年間の乗降客数は前年比 27.4%減と大幅な減少となった。宮城県、福島県及び沿線5自治体により協調支援した結果、R3 年度の年間乗降客数は前年比 7.5%増と徐々にではあるが、回復傾向にある。 | 19,946  | まちづくり政策課 |

(3) ウィズコロナ下での社会活動の再開に向けた対応事業

| No, | 事業名   | 事業概要   | 事業実績及び効果（成果）  | 事業費(千円) | 担当課            |
|-----|---|--|---|---------|----------------|
| 13  | 歩くことからはじめよう、新たな生活。「歩くまち柴田-SHIBATALK-」推進環境整備事業 | まち歩き、里山歩きやガーデン巡り等、地域の自然景観の魅力や歴史・文化、暮らしの営みを再発見しながら、快適で心地よい空間を楽しく歩くといった「歩くことの魅力」を新たな生活スタイルの中に浸透させ、多くの人たちが健康増進やコロナ禍での心の癒しにつなげられるよう、歩きたくなる道づくりや魅力あふれる沿道景観づくりを通して、ウォーカブルな空間を整備する。 | コロナ禍において、新型コロナウイルス感染のリスクが少ない屋外を歩くことで、町の再発見や健康増進につなげることができた。また、まち歩きや里山歩き、ガーデン巡りの沿道景観を整備することで各世代、家族に向けて、ウォーカブルなまちと地域の魅力をアピールすることができ、アフターコロナに向けて、身近に花を楽しめる場を確保することができた。<br>○歩くまち柴田推進環境整備工事 17,210千円<br>○里山案内人育成研修会開催（2回延べ24人）<br>○里山ハイキングの開催（5回） | 18,272  | 都市建設課<br>生涯学習課 |
| 14  | 事業継続支援金支事業                                    | 新型コロナウイルス感染症の急激な拡大による行動の自粛や、消費活動の変容等に伴う売上の急減により経済的な打撃を受けた店舗等に対して、事業の継続への支援を行う。   | 消費活動の自粛等に伴う売上の急減により経済的な打撃を受けた町内事業者に対し、手厚く支援することで不安を軽減させ、安定した事業の継続を支援することができた。<br>○給付件数 前期分（1～6月対象月） 258件、後期分（7～12月対象月） 249件<br>1事業者当たり 10万円～30万円給付  | 97,731  | 商工観光課          |

| No, | 事業名                     | 事業概要  | 事業実績及び効果（成果）   | 事業費(千円) | 担当課               |
|-----|-------------------------|---|--|---------|-------------------|
| 15  | 飲食店及び直売所等利用拡大応援事業       | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売上げが落ち込んだ飲食店や直売所等を支援し、また、新生活様式の普及により、今後需要が見込まれるテイクアウト店を支援するため、幅広い参加が可能なスタンプラリーを実施する。   | 町内経済を下支えしている町内飲食店の利用促進を図り、消費喚起するとともに、新規顧客の確保及び町内全域を周遊することによる地域の新たな魅力が発見され、アフターコロナにおける「新たな生活様式」を踏まえた地域経済の活性化につながられた。<br>○スタンプラリー参加店舗数 56 店舗<br>44 店舗（飲食店）、12 店舗（農産物直売所）<br>○延べ応募件数 2,233 件                                    | 10,923  | 商工観光課             |
| 16  | 観光・シティプロモーション活動事業       | 地域振興や観光振興の再構築に向け、関係人口の拡大や集客力の強化を図るため、新聞やデジタルサイネージ等の広告媒体を活用したシティプロモーション活動を強化する。  | アフターコロナを見据え、地域振興や観光振興の再構築を行った。本事業の実施により、R5 の「しばたファンタジーイルミネーション」でのスロープカー売上金が過去最高額となり、「しばた桜まつり」での駐車台数も過去最高となった。<br>○デジタルサイネージ広告（首都圏主要駅）<br>○新聞広告掲載（大阪府内版）<br>○年賀ハガキ及びひ配送用段ボール広告掲載<br>○写真集、ノベルティ作製及び動画制作委託                      | 13,569  | まちづくり政策課<br>商工観光課 |
| 17  | 里山エリアを活用したマイクロツーリズム推進事業 | ソーシャルディスタンスが取りやすいフィールドである里山エリアにおいて、里山体験や交流拠点の整備を通して、マイクロツーリズムの素地を涵養し、里山エリアの魅力向上を図るとともに、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で需要が落ちた町の特産品である花きの生産者を支援するため、里山花き振興イベントを開催し、里山で生産される花きの需要拡大を図る。 | 本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症が蔓延する前の令和元年度と比較し、太陽の村の事業収入が8.8%の減と、コロナ禍においても売上げの大幅な減少は避けられた。<br>○里山林体験ツアー、親子向け木工教室の開催、ハンギングフラワー講習会の開催、花き展示即売会の実施 等<br>○太陽の村に遊具設置（ツリー型ブランコ）<br>○里山エリアサイン設置（葉坂地区 2 か所、入間田地区 2 か所）<br>○太陽の村施設点検管理環境向上対策事業 | 9,707   | 農政課               |

| No, | 事業名              | 事業概要   | 事業実績及び効果 (成果)  | 事業費(千円) | 担当課   |
|-----|------------------|--|--|---------|-------|
| 18  | 人を呼び込む魅力的な空間整備事業 | アフターコロナ時代を見据え、歩いて楽しい歩行空間や交流広場、魅力的なフラワーガーデンを整備し、公園からの健康づくりや人と人がつながる場づくりを通して、人を呼び込み交流人口を拡大することにより、地域の活性化を図る。 | <p>小学生と協働で緑地整備による交流空間を整備するとともに、看板・道標等の設置を行い快適な歩行空間を整備し、人を呼び込むための空間整備を行った。コロナ禍においても、感染症リスクが少ない状況の中での交流を行うことができた。</p> <p>〔空間整備事業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○槻木駅西緑地整備A=410 m<sup>2</sup></li> <li>○ガーデンファニチャー等設置N=7 基</li> <li>○案内看板改修等N=11 基</li> </ul> <p>〔交流事業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○交流広場での植栽活動（槻木小学生及び造園協会関係者 34 人参加）</li> <li>○交流広場整備後のアンケート</li> <li>○地域ボランティア活度団体の新規設立</li> </ul> | 10,835  | 都市建設課 |